



宮古管内における 電線共同溝整備事業

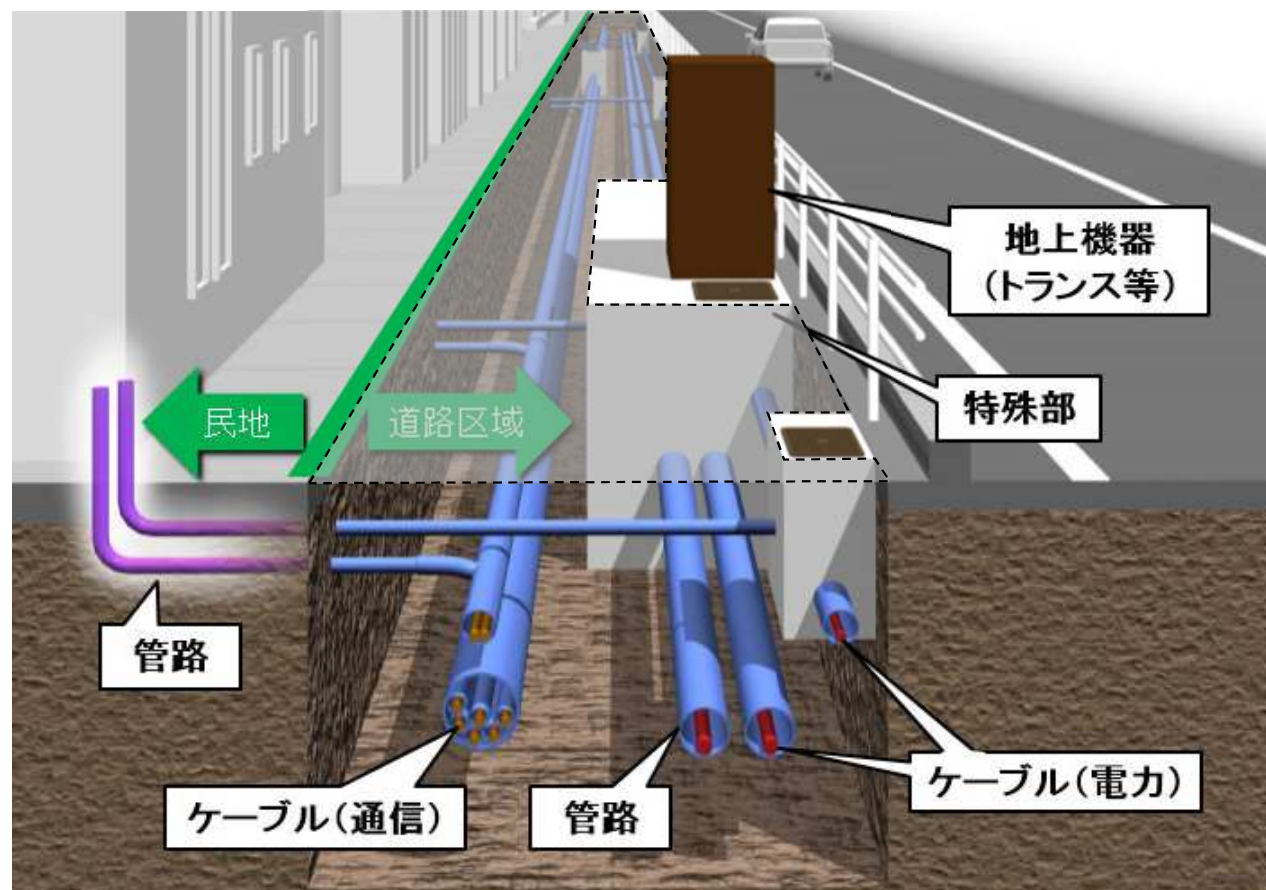
沖縄県宮古土木事務所



1. 電線共同溝とは

電線共同溝とは

- ・ 主に歩道下の地下空間に電気や通信等のケーブルを収容できる管路のこと
- ・ 電線共同溝を整備することにより、地上から電柱や電線を撤去することができる



電線共同溝を整備すると・・・

<整備効果①>

台風や地震等による電柱の倒壊を防止できる

⇒災害時の停電発生の抑制、緊急車両の通行経路を確保



台風により倒壊した電柱(千葉県館山市)

(出典：国土交通省資料)

電線共同溝を整備すると・・・

<整備効果②>

歩道に建っている電柱がなくなり、歩行者が快適に通行できるようになる



狭い歩道に建てられた電柱
(出典：国土交通省資料)

電線共同溝を整備すると・・・

<整備効果③>

電柱や電線等が地上からなくなることで、素晴らしい景観を取り戻すことができる





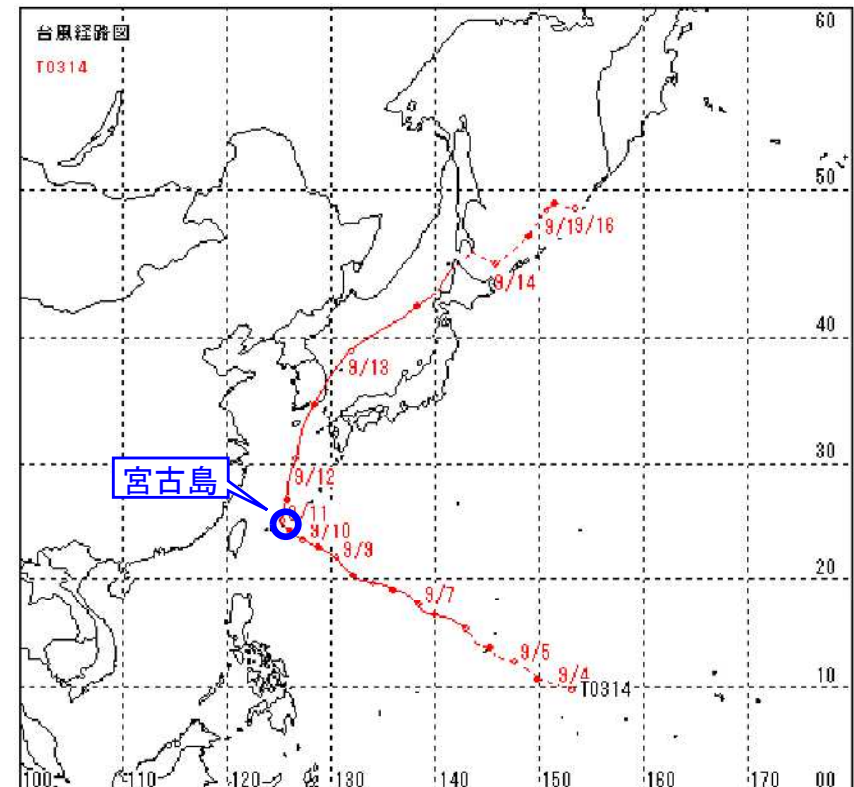
2. 宮古島における台風被害

宮古島地方の台風被害

- ・ 沖縄県には毎年の様に台風が接近し、被害を受けている
- ・ 宮古島地方では平成15年(2003年)9月に、最大瞬間風速74mを観測した台風14号(マエミー)が接近し、圏域に甚大な被害をもたらした

宮古島地方への台風接近数 **今回更新**

年		接近数	年		接近数
H15	2003	7	H26	2014	3
H16	2004	6	H27	2015	5
H17	2005	5	H28	2016	4
H18	2006	5	H29	2017	4
H19	2007	4	H30	2018	6
H20	2008	1	R1	2019	6
H21	2009	2	R2	2020	4
H22	2010	3	R3	2021	5
H23	2011	4	R4	2022	3
H24	2012	7	R5	2023	3
H25	2013	6	R6	2024	2



平成15年台風14号 経路図

平成15年(2003年)台風14号(マエミー)による被害①

- ・平成15年9月に発生した台風第14号(マエミー)は、発達しながら宮古島方面へ進み、11日5時頃に宮古島を通過。
- ・宮古島では、最大風速38.4 m/s(最大瞬間風速74.1 m/s)、最低気圧912.0hPa(全国で歴代4位)を観測した。



平成15年(2003年)台風14号(マエミー)による被害②

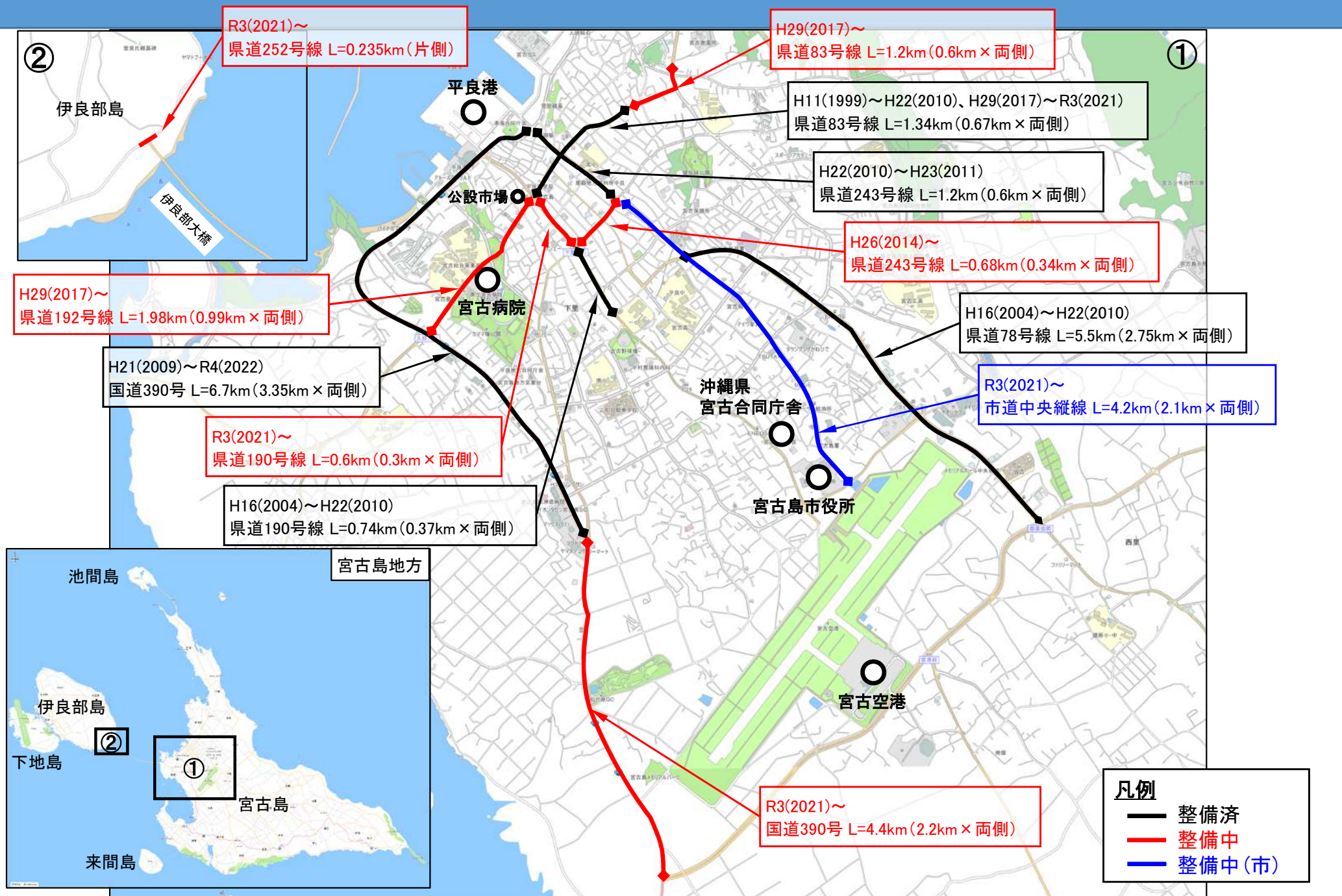
- ・ 宮古島地方では約1900本の電柱が倒壊・損傷したことで道路交通が遮断され、電力・電話・水道等も停止した
【被害状況】 水道：4,681戸(9/15全面復旧)
電話：4,068回線(9/28全面復旧)
電気：21,400戸(9/23全面復旧)
- ・ 宮古島地方において電線共同溝の整備を推進する大きなきっかけとなった





3. 宮古島における電線共同溝整備

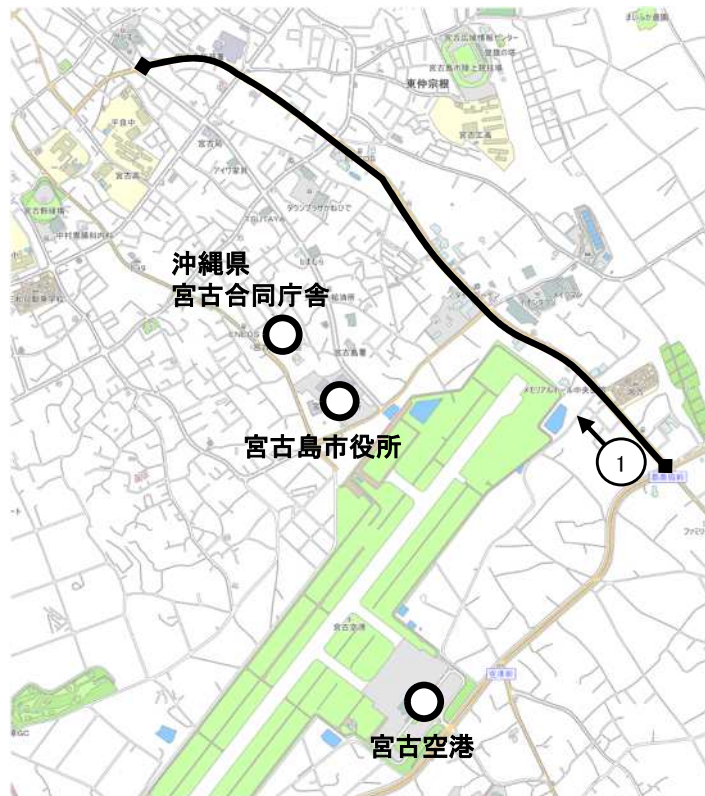
宮古島における電線共同溝整備計画



宮古島における電線共同溝整備事例（整備済）

県道78号線（平良城辺線）

- ・ 事業期間：H16(2004)年度～H22(2010)年度
- ・ 事業延長：5.5km（道路延長2.75km×両側）



宮古島における電線共同溝整備事例（整備済）

県道83号線（保良西里線）

- ・ 事業期間：H11(1999)年度～H22(2010)年度
- ・ 事業延長：1.34km（道路延長0.67km×両側）



宮古島における電線共同溝整備事例（整備中）

県道190号線（平良新里線）

- ・ 事業期間：R3(2021)年度～ ※R5(2023)より工事に着手
- ・ 事業延長：0.6km（道路延長0.3km×両側）



宮古島における電線共同溝整備事例（整備中）

県道192号線（平良久松港線）

- ・ 事業期間：H29(2017)年度～
- ・ 事業延長：1.98km（道路延長0.99km×両側）

